

ケンコーマヨネーズ株式会社【証券コード：2915】

2025年3月期 第3四半期

決算補足資料



2025年2月14日

**1. 2025年3月期 第3四半期 決算概要**

**2. 2025年3月期 業績予想**

**3. 株主還元**

**<参考資料>**

# 1. 2025年3月期 第3四半期 決算概要

# 2025年3月期 第3四半期 決算ハイライト (連結)



**売上高 34億円増収**  
**営業利益 22億円増益**

- ・タマゴ加工品の需要回復
- ・価格改定効果

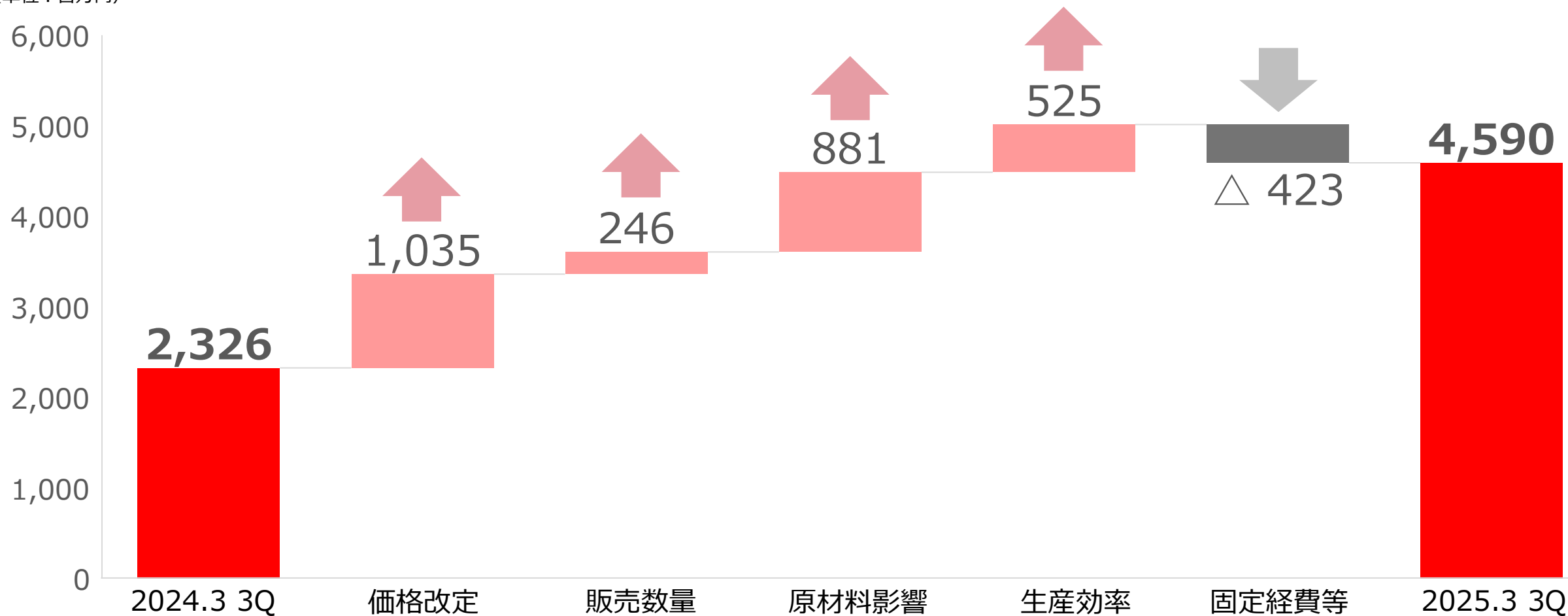
売上高・営業利益ともに  
**第3四半期 過去最高を更新**

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	
	実績	実績	前年同期比
(単位：百万円)			
売上高	67,103	<b>70,537</b>	+5.1%
売上総利益 (売上総利益率)	13,364 19.9%	<b>16,283</b> 23.1%	+21.8%
販売費及び一般管理費 (販管费率)	11,037 16.4%	<b>11,692</b> 16.6%	+5.9%
営業利益 (営業利益率)	2,326 3.5%	<b>4,590</b> 6.5%	+97.3%
経常利益 (経常利益率)	2,426 3.6%	<b>4,698</b> 6.7%	+93.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,651 2.5%	<b>3,244</b> 4.6%	+96.5%
<b>1株当たり四半期純利益</b>	102円40銭	<b>203円00銭</b>	

# 連結營業利益 増減要因 <前年同期比>



(単位：百万円)



前年同期比+2,264百万円

# セグメント別実績



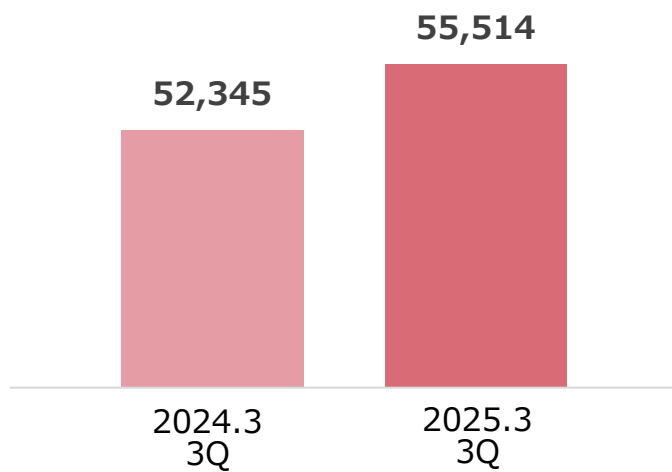
(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比
<b>売上高</b>	<b>67,103</b>	<b>70,537</b>	<b>+5.1%</b>
■ 調味料・加工食品事業 ※ケンコーマヨネーズ本体の事業	52,345	55,514	+6.1%
■ サラダ・総菜類	16,515	16,269	△1.5%
■ マヨネーズ・ドレッシング類	20,529	21,066	+2.6%
■ タマゴ加工品	13,922	16,780	+20.5%
■ その他	1,379	1,398	+1.4%
■ 総菜関連事業等 ※連結子会社の事業	14,063	14,359	+2.1%
■ その他 ※サラダカフェ	694	662	△4.6%
<b>セグメント利益</b>	<b>2,326</b>	<b>4,590</b>	<b>+97.3%</b>
■ 調味料・加工食品事業	1,493	3,732	+149.8%
■ 総菜関連事業等	793	764	△3.7%
■ その他	4	8	+92.0%
調整額	34	86	+149.7%

# セグメント別実績

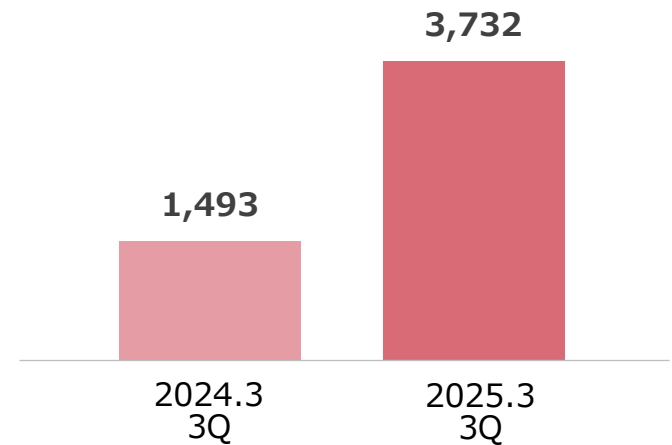
# ■ 調味料・加工食品事業



## ■ 売上高 (単位：百万円)



## ■ セグメント利益 (単位：百万円)



### 売上高

増収  
(前年同期比+6.1%)

- ・たまごサラダやゆでたまごが好調
- ・量販店&外食向けマヨネーズ、ソースの売上増
- ・サラダは小容量サイズやパンプキンサラダが伸長したが、ポテトサラダの減少により減収

### セグメント利益

増益  
(前年同期比+149.8%)

- ・タマゴ加工品の需要回復による生産効率の改善
- ・商品化決定基準の見直しを行い利益率が改善

## ▼第28回 業務用加工食品ヒット賞受賞

『塩キャラメルバターソース』



第28回



汎用性が高く、デザート・菓子系メニューから総菜メニューまで幅広く活用できる点が評価

## ▼2025年春夏向け新商品5品 2月1日発売



加工技術を活かしたアップサイクル商品、メニュー価値を高める商品、サステナブルな社会に繋がる商品を開発

# セグメント別実績 ■ 総菜関連事業等 ■ その他



## ■売上高 (単位：百万円)



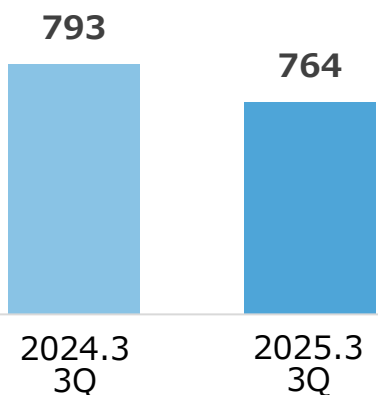
**売上高** 増収  
(前年同期比+2.1%)

- ・販売領域拡大の継続
- ・マーケットイン発想の商品化
- ・地域戦略の推進

**セグメント利益** 減益  
(前年同期比△3.7%)

- ・付加価値を高めた商品開発
- ・統廃合と育成商品の明確化
- 上記の取組みを行ったが、卵や野菜の高騰等の影響により減益

## ■セグメント利益 (単位：百万円)



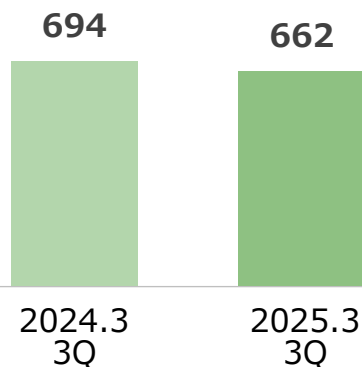
▼「ファベックス 惣菜・べんとう グランプリ2025」にて優秀賞受賞



担々麺のようなポテトサラダ  
(ダイエットクック白老製造)

他3社3品も入賞！

## ■売上高 (単位：百万円)



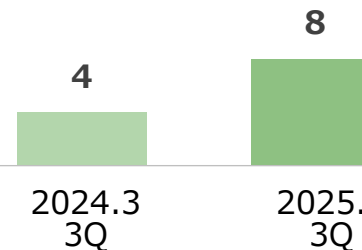
**売上高** 減収  
(前年同期比△4.6%)

- ・商品化の強化を図るも1店舗の退店による影響

**セグメント利益** 増益  
(前年同期比+92.0%)

- ・経費対策、店舗対策、商品対策による仕組みの見直し
- ・8月実施の価格改定の浸透

## ■セグメント利益 (単位：百万円)



▼「美サラダ」2品を新発売

からだの中から美と健康をサポートするサラダ

たんぱく質補給  
をサポート



たんぱく質が摂れる！  
蒸し鶏とお豆の美サラダ

栄養価の高い  
ケール入り



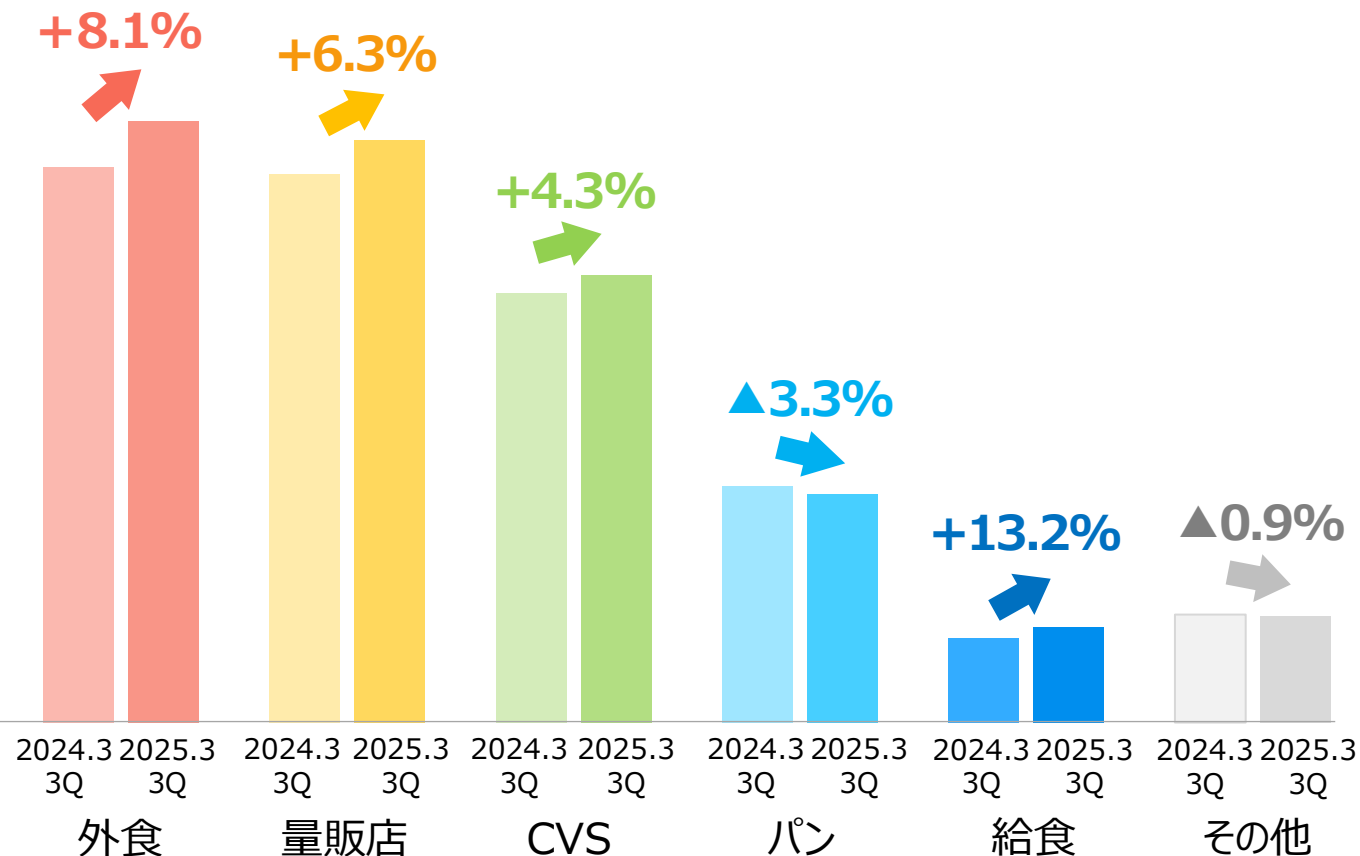
たんぱく質が摂れる！  
豆腐とケールの美サラダ



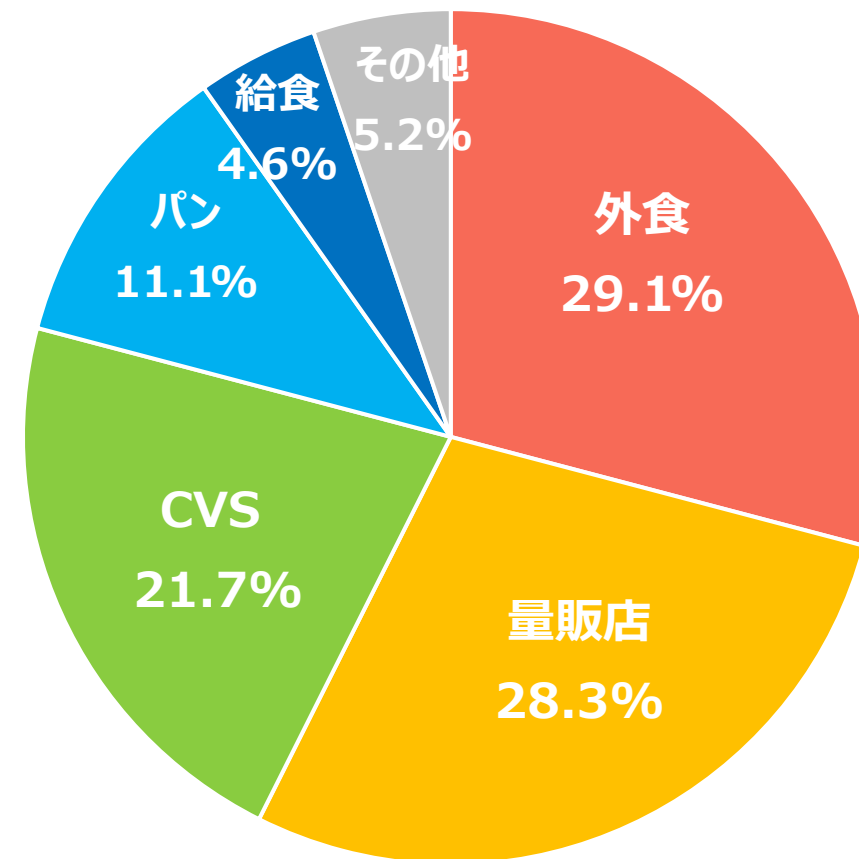
# 販路別売上高（連結）



## 販路別売上高（前年同期比）



## 販路別売上高 構成比



**外食** ファストフード、カフェ、ホテル、居酒屋、ファミリーレストラン等

**量販店** スーパーマーケット、ドラッグストア

**CVS** コンビニエンスストア

**パン** 製パンメーカー、街のパン屋

**給食** 学校給食、老健施設等

# 貸借対照表（連結）



		2024年3月期	2025年3月期 第3四半期	前年度末比
* 長期未払金を含む（単位：百万円）				
資 産	流動資産	36,575	<b>40,565</b>	+10.9%
	固定資産	30,795	<b>30,471</b>	△1.1%
資産合計		67,370	<b>71,037</b>	+5.4%
負 債	うち有利子負債残高*	6,881	<b>5,699</b>	△17.2%
		28,391	<b>29,033</b>	+2.3%
純資産		38,978	<b>42,004</b>	+7.8%
負債・純資産合計		67,370	<b>71,037</b>	+5.4%
1株当たり純資産		2,439円95銭	<b>2,627円11銭</b>	-
自己資本比率		57.9%	<b>59.1%</b>	+1.2%

## ポイント

### ▼資産

- ・現金及び預金 +2,550百万円
- ・売掛金 +1,046百万円

### ▼負債

- ・買掛金 +1,350百万円
- ・長期借入金 △390百万円

▼有利子負債 △1,182百万円

自己資本比率 **59.1%**  
安定した財務基盤の継続

# 設備投資額・減価償却費（連結）



	2024年3月期 3Q	2025年3月期 3Q	増 減
(単位：百万円)			
<b>設備投資額合計</b>	<b>588</b>	<b>464</b>	<b>△123</b>
調味料・加工食品事業	508	<b>313</b>	△194
総菜関連事業等	80	<b>150</b>	+70
その他	0	<b>0</b>	0
<b>減価償却費合計</b>	<b>2,044</b>	<b>1,759</b>	<b>△284</b>
調味料・加工食品事業	1,470	<b>1,229</b>	△240
総菜関連事業等	571	<b>528</b>	△43
その他	1	<b>1</b>	△0

# 3. 2025年3月期 業績予想

# 2025年3月期 業績予想（連結）



売上高3.7%増収、営業利益52.6%増益

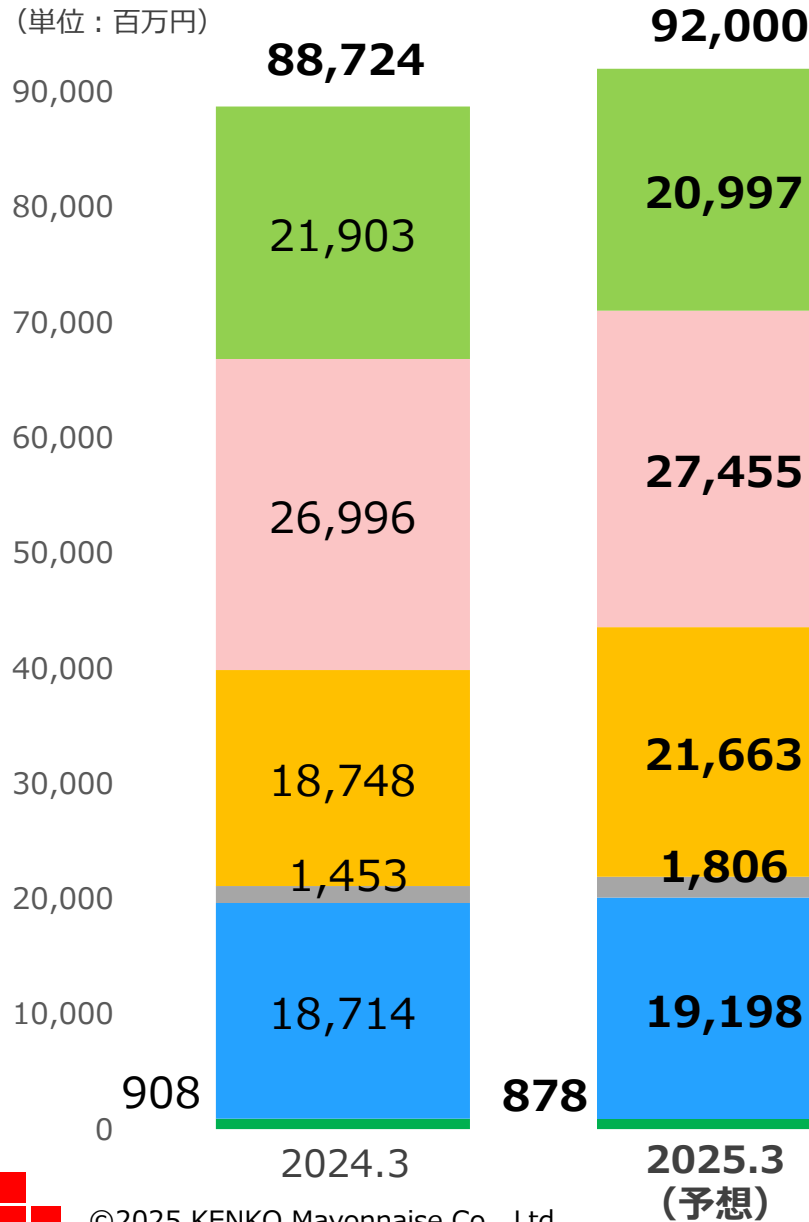
▶ 売上高の拡大、生産効率を向上させ過去最高の売上高・営業利益を目指す

	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (期初予想)	2025年3月期 (予想) (8月5日修正)	
	金額	金額	金額	前年同期比
売上高 (単位：百万円)	88,724	90,000	<b>92,000</b>	+ 3.7%
営業利益	2,949	3,200	<b>4,500</b>	+52.6%
%	3.3%	3.6%	4.9%	
経常利益	3,099	3,300	<b>4,650</b>	+50.0%
%	3.5%	3.7%	5.1%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,735	2,260	<b>3,185</b>	+ 16.4%
%	3.1%	2.5%	3.5%	
1株当たり当期純利益	169円90銭	140円37銭	<b>197円82銭</b>	

# 2025年3月期 セグメント別売上高予想



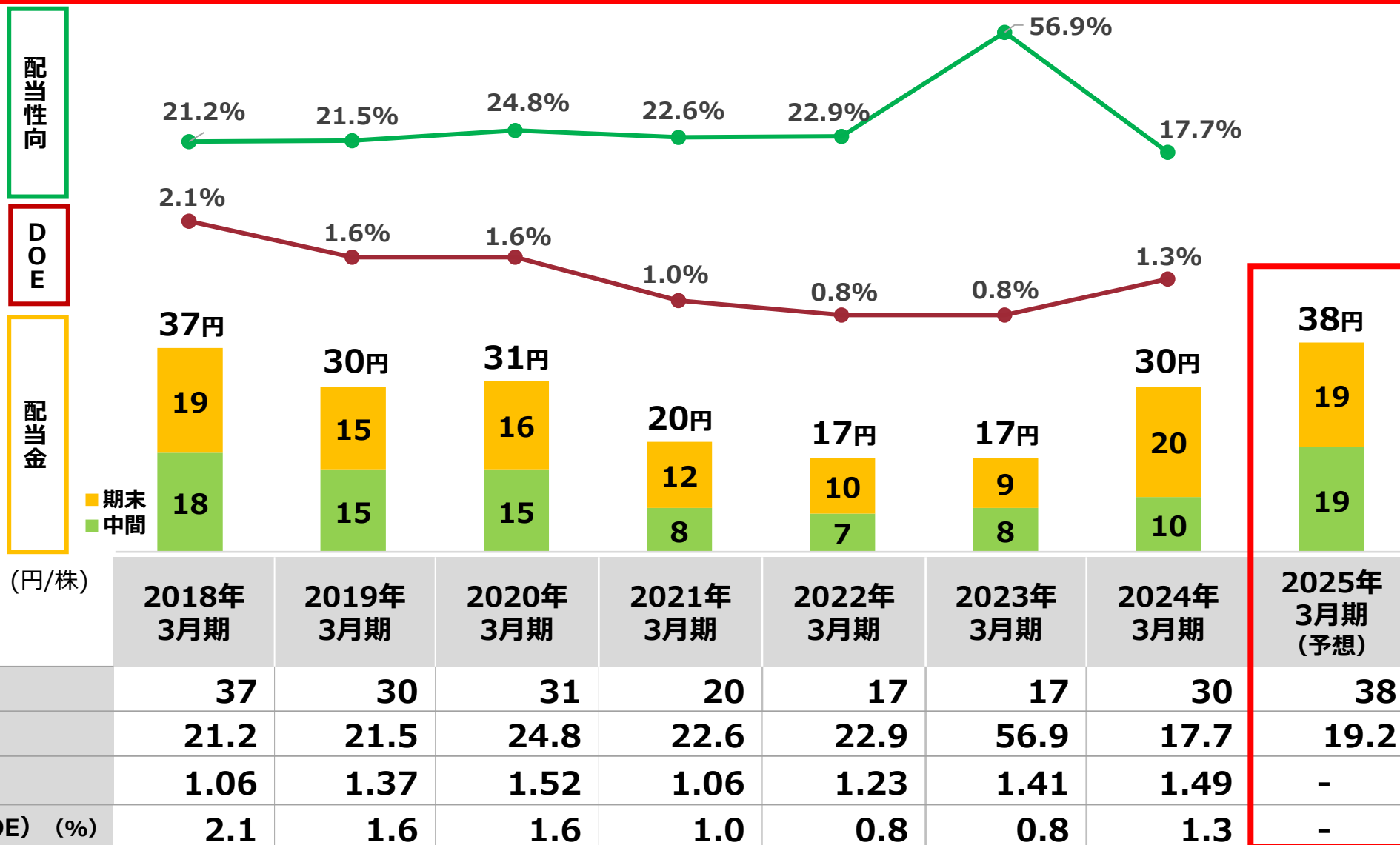
(単位：百万円)



セグメント	前年同期比	今期ポイント
■ 調味料・加工食品事業	+4.1%	● タマゴ加工品の回復 ● 各商品群の 販売促進活動を計画 ● 商品のリニューアルに 伴う販売の強化
■ サラダ・総菜類	△4.1%	
■ マヨネーズ・ドレッシング類	+1.7%	
■ タマゴ加工品	+15.5%	
■ その他	+24.3%	
■ 総菜関連事業等	+2.6%	● 販売カテゴリ・チャネル拡大 ● 高付加価値商品の導入
■ その他 (サラダカフェ)	△3.3%	● 1店舗退店 ● 市場競争激化への対応

# 3. 株主還元

# 株主還元・配当予想



配当性向 = 1株あたり配当金 ÷ 1株あたり純利益 × 100

配当利回り = 1株あたりの配当金(合計) ÷ 各年3月末日時点株価(終値) × 100

株主資本配当率 (DOE) = 配当金総額 ÷ ( (期首株主資本 + 期末株主資本) ÷ 2 ) × 100



# <参考資料>

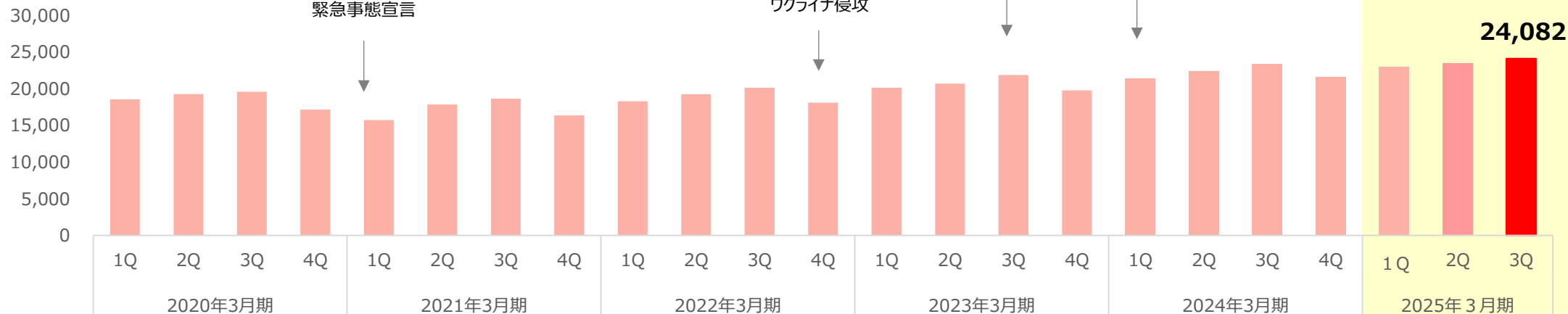


# 業績 四半期別推移 (連結)



(単位：百万円)

売上高



2020年4月  
新型コロナ感染症  
緊急事態宣言

2022年2月  
ウクライナ侵攻

鳥インフルエンザ  
感染拡大

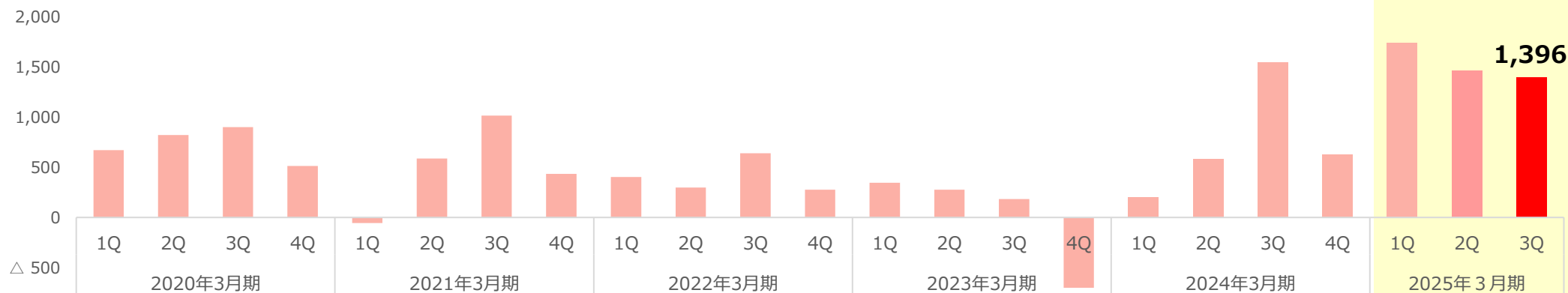
2023年5月  
新型コロナ5類移行

**KENKO Transformation Plan**

**KENKO Vision 2035**

(単位：百万円)

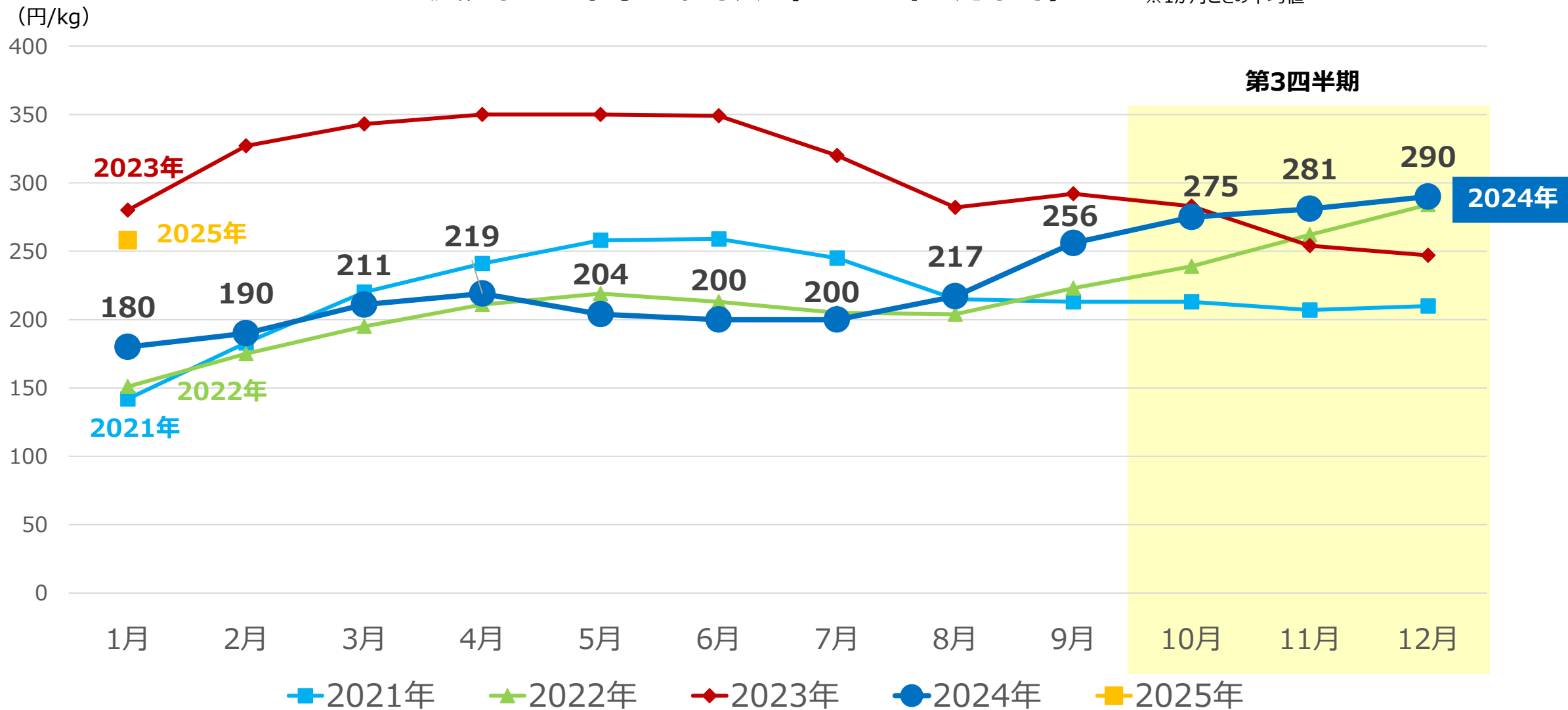
営業利益



△ 1,000

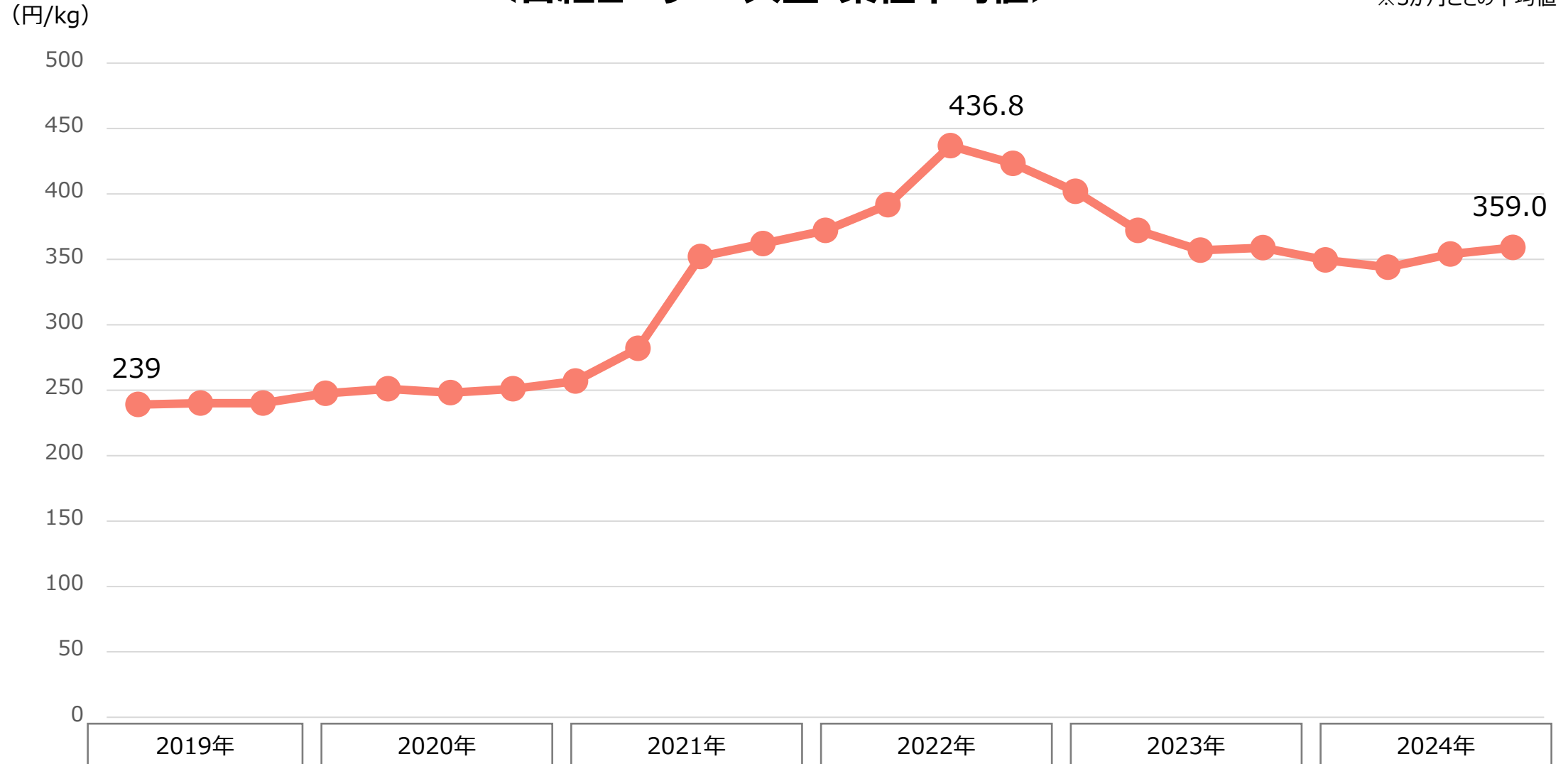
## ＜全農たまご 東京Mサイズ（2025年1月まで）＞

※1か月ごとの平均値



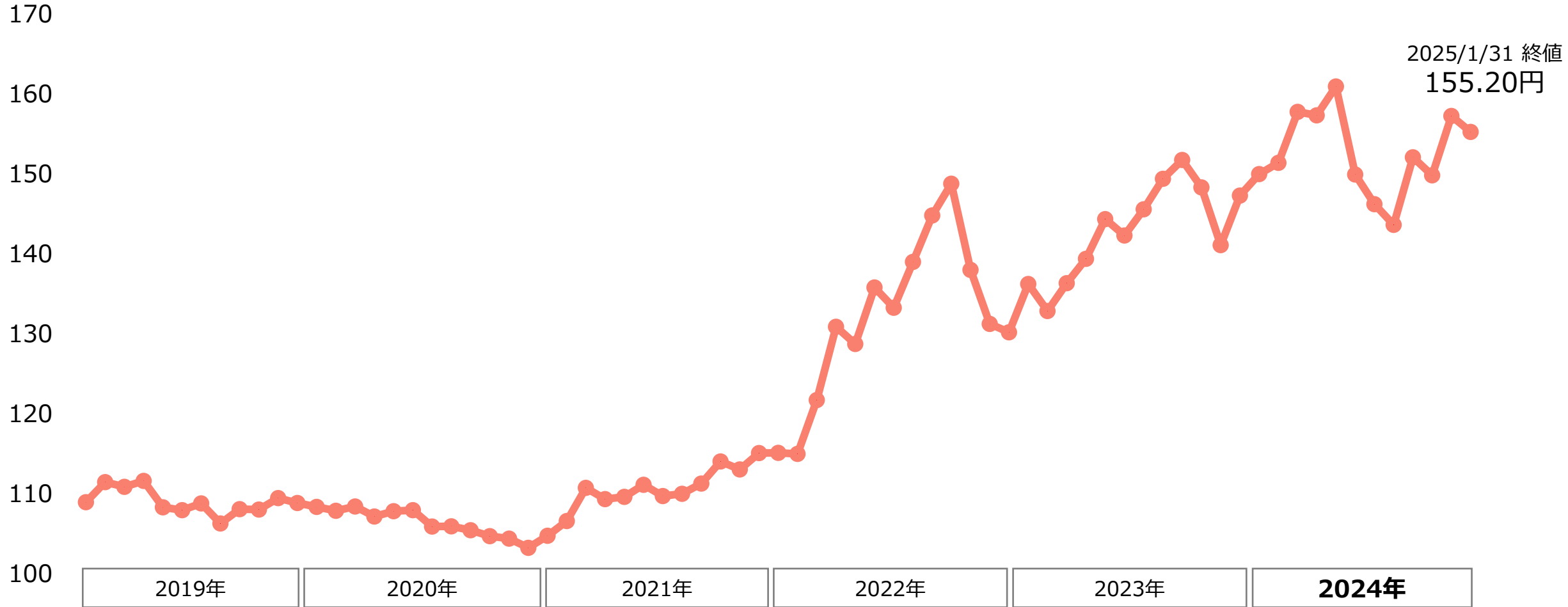
## <日経ローリー 大豆・菜種平均値>

※3か月ごとの平均値



## <米ドル/円レート>

(単位：円)



※各月の終値の推移 Kabutan 参照

- I R お問い合わせ

- 東京本社 : 東京都杉並区高井戸東3-8-13
- 担当者 : 経営企画室 経営管理部 IR課
- 電話 : 03-5941-7682
- E-mail : [ir@kenkomayo.co.jp](mailto:ir@kenkomayo.co.jp)

- 将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述は、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身の判断と責任においてご利用されることを前提に提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。